

# S. Broad Program

## Special Leasing Program

フォーマットの移行に合わせて、常に最新の機器を導入することが可能です。

陳腐化リスクの回避

オフバランス効果

現行会計基準（2008年4月適用開始）においても、賃貸借処理が可能です。

総投資額の軽減

残価設定により、物件を購入する場合に比べてリース料総額を低く抑えることが可能です。

突発的な保守費用の発生の回避

運用面・コスト面の両面での安心のご利用が可能です。

機器管理・事務のアウトソーシング

購入手続き、資産計上、償却事務、固定資産税の申告・納付、損害保険の付保手続き、などの煩雑な事務手続きの負担を軽減し、事務の合理化が可能です。

21世紀を迎え、技術の進歩とビジネス環境の変化はますます加速しています。

そして、その進歩と変化にいかにか柔軟に対応するか、もしくはいかにか時代を先取りするかがその企業の将来にとって重要な課題といえます。

**S. Broad Program**は、

そんな時代や環境の変化に即した設備導入を可能にする特別リースプログラムです。

# S. Broad Program



SFI Leasing

# 機器の調達方法による会計・税務処理

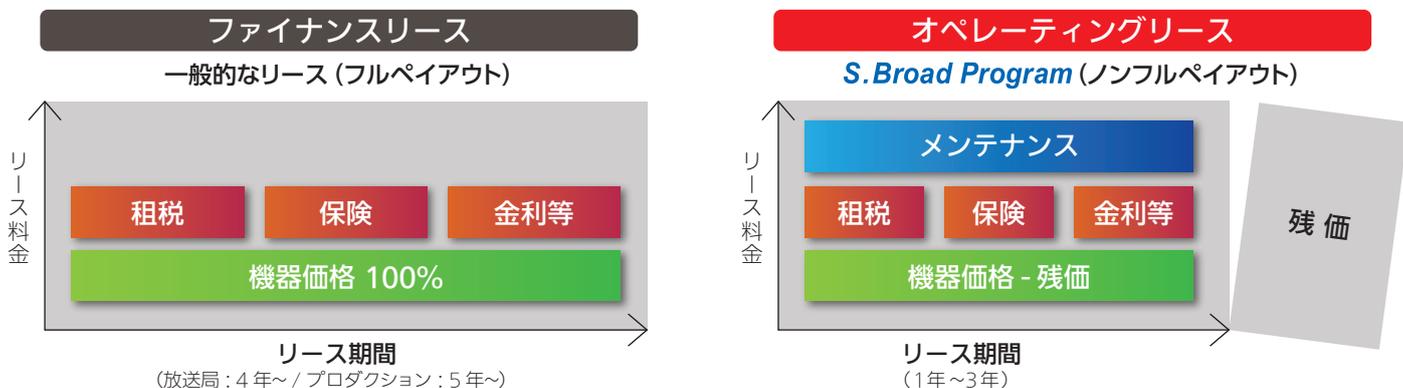
	S. Broad Program (オペレーティングリース)	ファイナンスリース	購入
会計基準	賃貸借処理	売買取引に準じた処理※	売買処理
資産計上	不要 (オフバランス)	要 (オンバランス)	要 (オンバランス)
経理処理	リース料として全額損金処理	減価償却費と利息相当額に分けて損金処理	減価償却費として損金処理
費用期間	1年～3年	法定耐用年数の ( 放送局: 4年～ 70%～ (プロダクション: 5年～)	法定耐用年数 ( 放送局: 6年～ (プロダクション: 8年～)
保守費用	リース料に含む	使用頻度等により別途支払	使用頻度等により別途支払

※ 一契約300万円以下のリース取引や中小企業のお客様のリース取引は、ファイナンスリースであっても従来通りの賃貸借処理が可能です。

## S. Broad Programの主な特長

### 1. 廉価な短期リースプログラム

▶ 一般的なファイナンスリースと異なり、残価を設定することにより、メンテナンスを含みながら廉価なリース料と短期のリース期間の設定を可能としたオペレーティングリースです。



現行会計基準 (2008年4月適用開始) においても、ファイナンスリースと異なり、従来通り、賃貸借処理が可能です。

### 2. All-in-One の安心パッケージ

▶ メンテナンスも動産総合保険もすべてパッケージして、運用とコストの両面で安心してご利用いただけるプログラムです。



代 替 機: 保険事故の場合は貸し出しできません。また、代替機の稼働状況により、貸し出しできない場合があります。

動産総合保険: オプションにて海外特約もご用意しています。

### 3. フレキシブルな満了時の選択肢

▶ 契約満了時は、状況の変化に対応して、フレキシブルな選択が可能です。



S. Broad Program は、放送業務用機器を中心としたソニー製品と、メンテナンス、動産総合保険をパッケージにし、廉価な月額のお支払いで安心してご利用いただけるAll-in-Oneリースプログラムです。

S. Broad Program は、SFIリーシング株式会社、ソニービジネスソリューション株式会社、ソニープロテクノサポート株式会社の3社共同の運営にて提供しています。